



あなたの声に力いっぱい!

公明こうべ

臨時号

NEW KOMETO
公明党

発行: 公明党神戸市会議員団・神戸市中央区加納町6-5-1
<http://www.kobe-komei.net>

神戸市会・公明党

緊急報告

物価高から市民のくらしを守る! 市民負担の軽減に大きな実績

原油、穀物はじめ急激な物価高で市民生活はたいへん。この事態に自民・公明の連立政権は、ただちに「定額減税」や「年金のかさ上げ」で市民の収入を支援するなどの緊急総合対策を打ち出しました。

これに連動して、神戸市においても市民負担の軽減策や公共事業による景気対策を断行すべきと、去る9月26日の定例市会本会議で、大澤議員が代表質疑を行いました。そこで得られた実績をご報告します。

1 介護保険料の値下げに向け検討

47億円の
基金を活用

代表質疑で、物価高騰のなか市民生活を守るため介護保険料を値下げするべきではないかと市長に求めました。矢田市長は、本年度末には介護保険給付基金の残高が約47億円となることを明らかにし、保険料収入を上回る介護給付(支払い)はないであろうと推測しており、この基金を活用すれば保険料値下げにつながると答弁しました。さらに具体的数字については、今後、第4期介護保険計画を精査するなかで示していきたいと答えました。

2 北神急行電鉄の料金値上げ阻止

80円補助
の継続

市営地下鉄と神戸電鉄を結ぶ北神急行電鉄は、巨額の工事費のため本来運賃は高額になりますが、市民の生活を守り、観光振興のため県市共同で運賃を補助してきました。しかし、本年度で補助が終了する予定であり運賃が上がることから、代表質疑で支援の継続を強く市長に求めました。矢田市長は、「来年度以降も現行運賃水準(80円補助)を維持する」ことを約し、兵庫県、事業者と早急に負担割合を詰めていくと答弁しました。

3 新神戸トンネル料金割引の継続

150円割引
を維持

これまで阪神高速と新神戸トンネル乗継でETC利用者に150円割引する社会実験をしてきましたが、本年9月末に終了する予定でした。この際、その延長と割引額アップを国に要望すべく市当局に求めました。石井副市長は、150円割引は国の緊急総合対策で継続方針になったことを明らかにするとともに、割引額アップについては、国が物価高対策として高速道路料金の値下げを検討していることから、強く要望していくと答えました。

4 西神戸有料道路の無料化

山麓バイパスは
500円→350円

長年要望してきた西神戸有料道路の無料化が、本年10月から実現しました。これにともない、撤廃されたひよどり料金所以東の山麓バイパス(車~布引間)は、500円から350円に料金が安くなり、あわせて天王谷料金所のETC化で利用回数によってさらに割引されることになりました。この路線は旧市街地の兵庫区や三宮と北区、須磨区北部、西区の住宅地および産業団地を結ぶ重要な路線であり、市民生活や市経済へのプラス効果が期待されます。